



ORCA: Online Receipt Computer Advantage

ORCA 2nd Stage の現状と今後

2018年5月19日
日本医師会ORCA管理機構（株）
代表取締役社長 上野智明





都道府県別日レセ導入状況（2018年4月）

（有床版含む）

日医標準レセプトソフト

稼動状況

2018-4-16現在

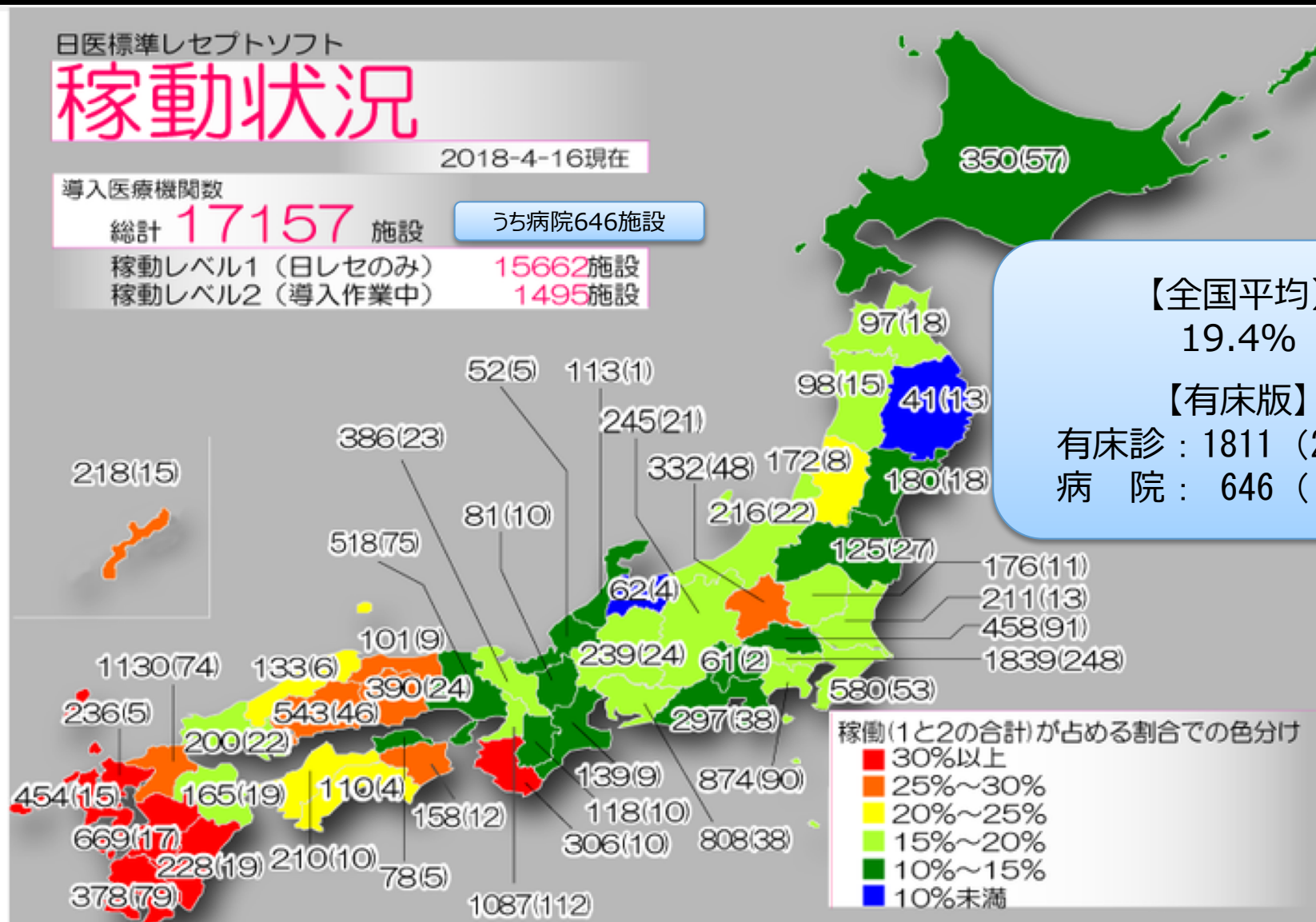
導入医療機関数

総計 **17157** 施設

うち病院646施設

稼動レベル1（日レセのみ） **15662**施設

稼動レベル2（導入作業中） **1495**施設



【全国平均】

19.4%

【有床版】

有床診：1811（23.7%）

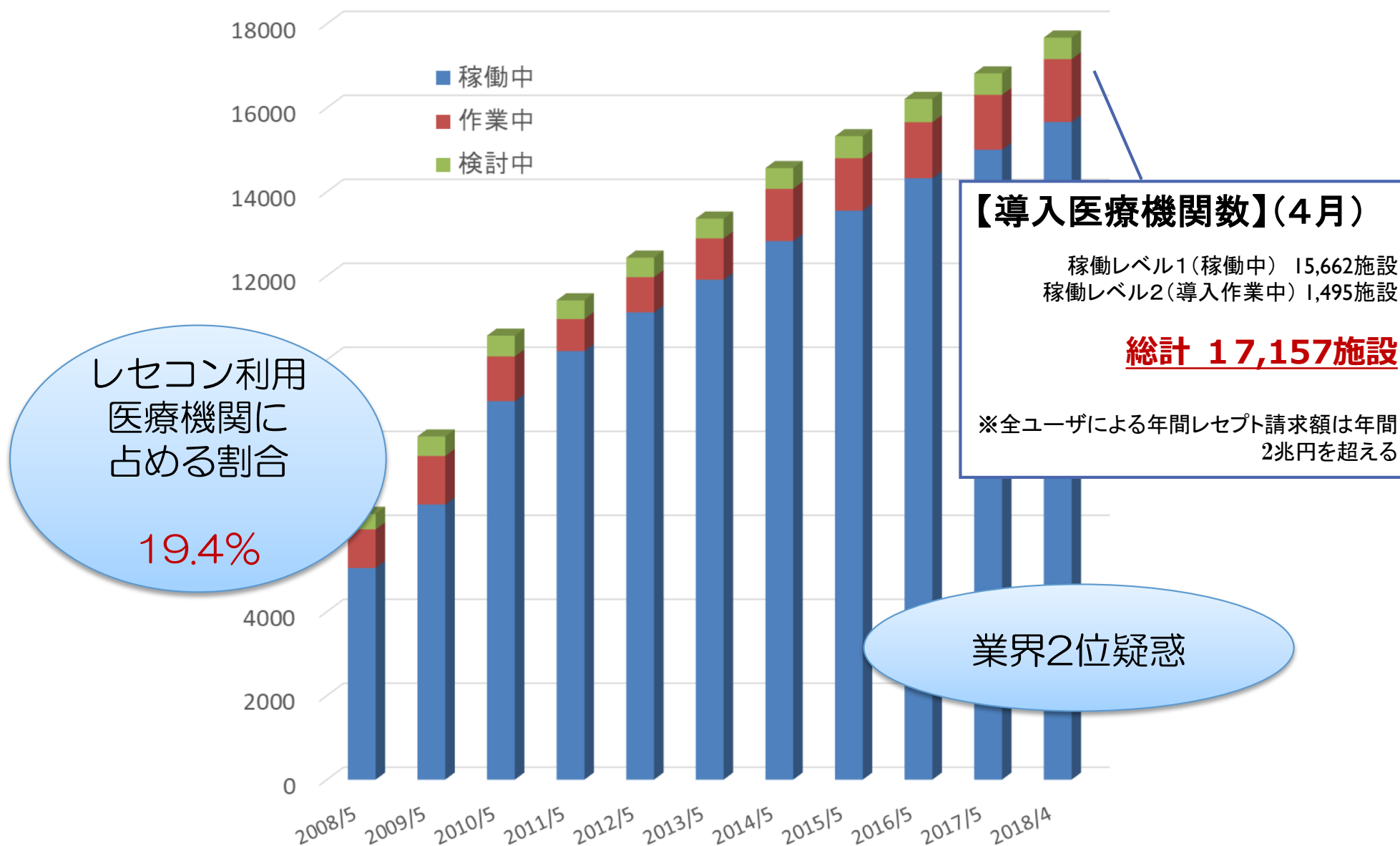
病 院：646（7.7%）

※各都道府県の数値は、日医総研に正式に報告のあった医療機関数(括弧の外の数値は稼働レベル1、括弧内の数値は稼働レベル2)を掲載
※色分けは、社会保険診療報酬支払基金報告(H30.1)電算機利用医数よりの推計





日医標準レセプトソフト導入推移（年別）





ORCAの次の**10年**（戦略）

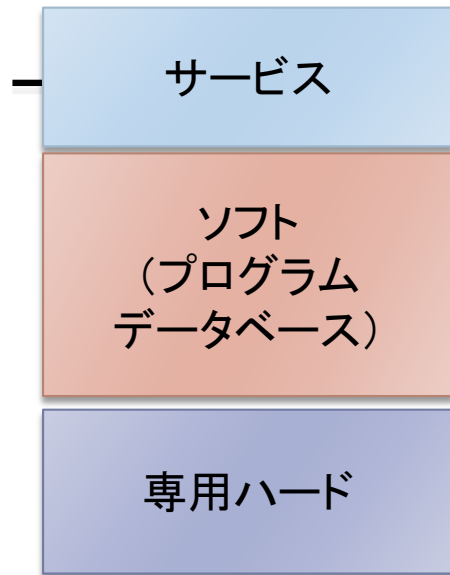
ORCAを医事/介護の会計処理エンジンとして組み込みが可能なものに発展させていく



ORCAを誰でもどこからでも使える保険請求の基盤とする

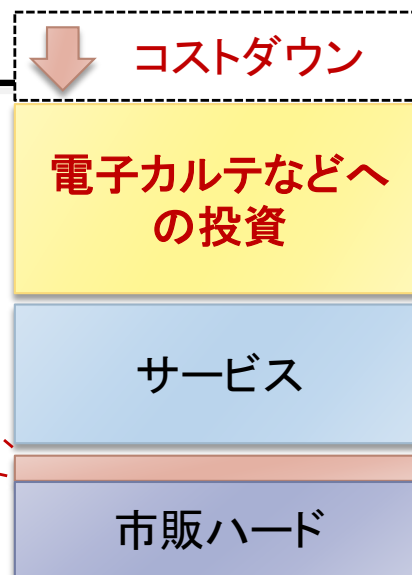
～電子カルテ・地域包括ケアはまだまだこれから～

従来レセコン医療機関



Ist
Stage

ORCA医療機関

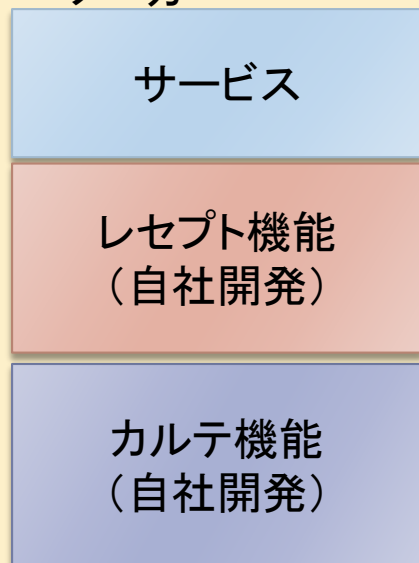


オープンソース
(無償公開)

ORCA医療機関



従来電子カルテ メーカー



ORCA採用電子カルテ メーカー



ライセンス提供
(ORCA管理機構)

ORCA 2nd Stage
医療機関のIT化と
コスト削減を
さらに支援

クラウド化も
支援



ORCAはクラウドに舵を切ります

- ・あきらかな時代の流れ
→ 医療機関はサーバだらけ
- ・ユーザをさらに1万増やすのに
あと10年は待てない
→ これまでは年間千件のペース
→ 近年の普及は電カルとのセット
- ・政府も「クラウドファースト」を謳う時代
→ 例) マイナンプの医療分野に
おける中間サーバ

デジタル化
ネットワーク化
院内のICT化
世代交代
クラウド化
IoT
遠隔医療
電子処方箋
ビッグデータ
人工知能
審査のAI化
レセプト様式の変更
診療報酬体系の再構築
業界再編



日レセ クラウド版 リリース！

**いよいよリリース！
日レセ クラウド**

日医標準レセプトソフト クラウド版「ORCA」

つながる
安心・安全をモットーに電子カルテや他機器と連携し院内のICT化を支援します。

ひろがる
様々な利用シーンでの活用や医療連携などへの参画がスムーズに行えます。

みらいへ
これからはじまる電子加算への対応やオンライン資格確認に最適な環境を提供します。

【ORCA 2nd Stageの真骨頂】
ORCA Project による、満を持したクラウド版が登場

つながる

安心・安全をモットーに電子カルテや他機器と連携し院内のICT化を支援します

ひろがる

様々な利用シーンでの活用や医療連携などへの参画がスムーズに行えます

みらいへ

これからはじまる電子加算への対応やオンライン資格確認に最適な環境を提供します

- ・サードパーティ製の経営支援システム、問診システムなどがバンドル（無償）されます

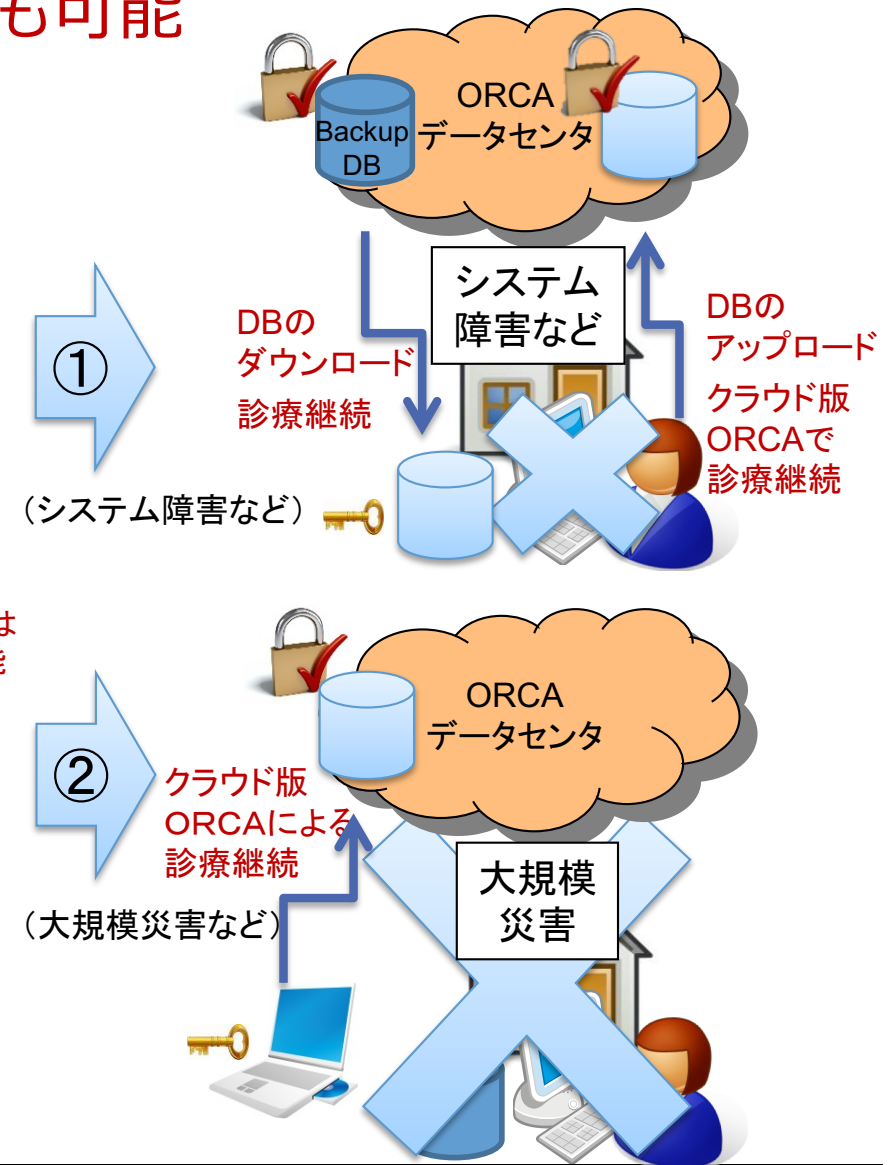
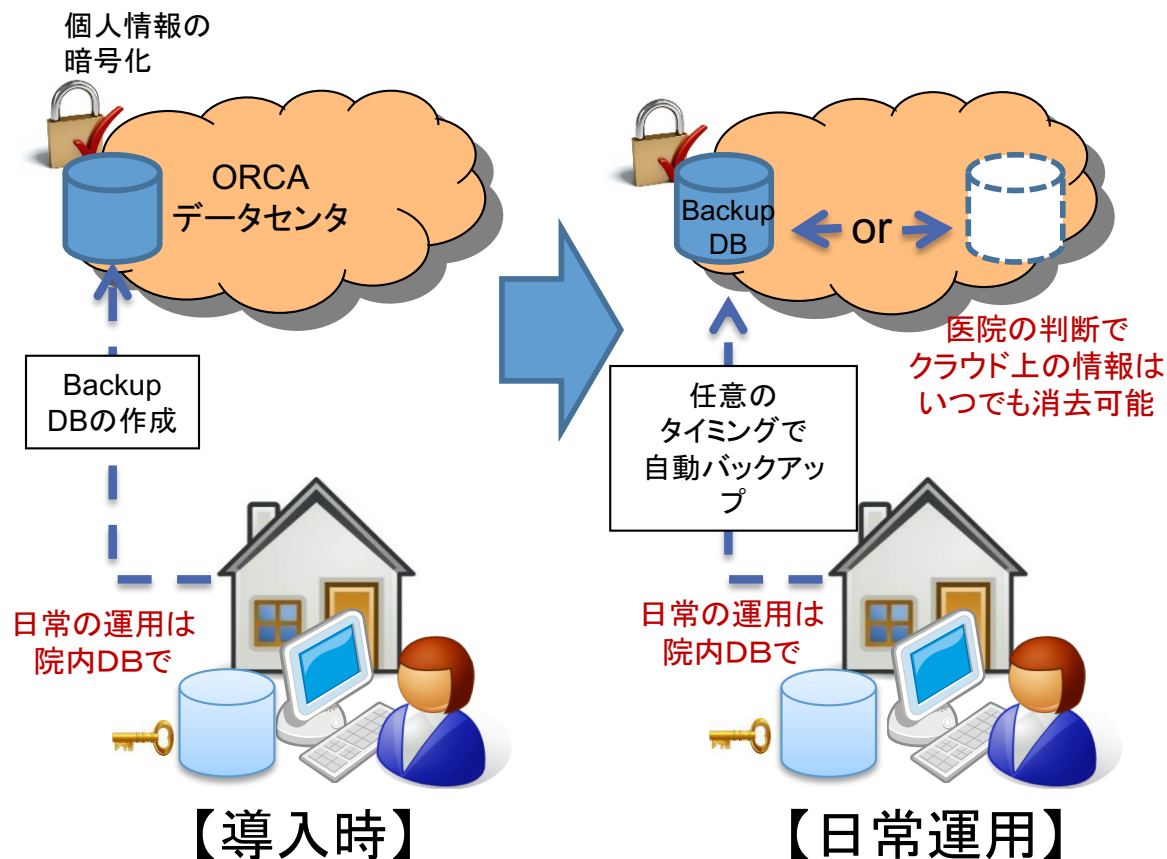




クラウドにデータを置くのはちょっと・・・

・平時はクラウドにデータを置かない運用も可能

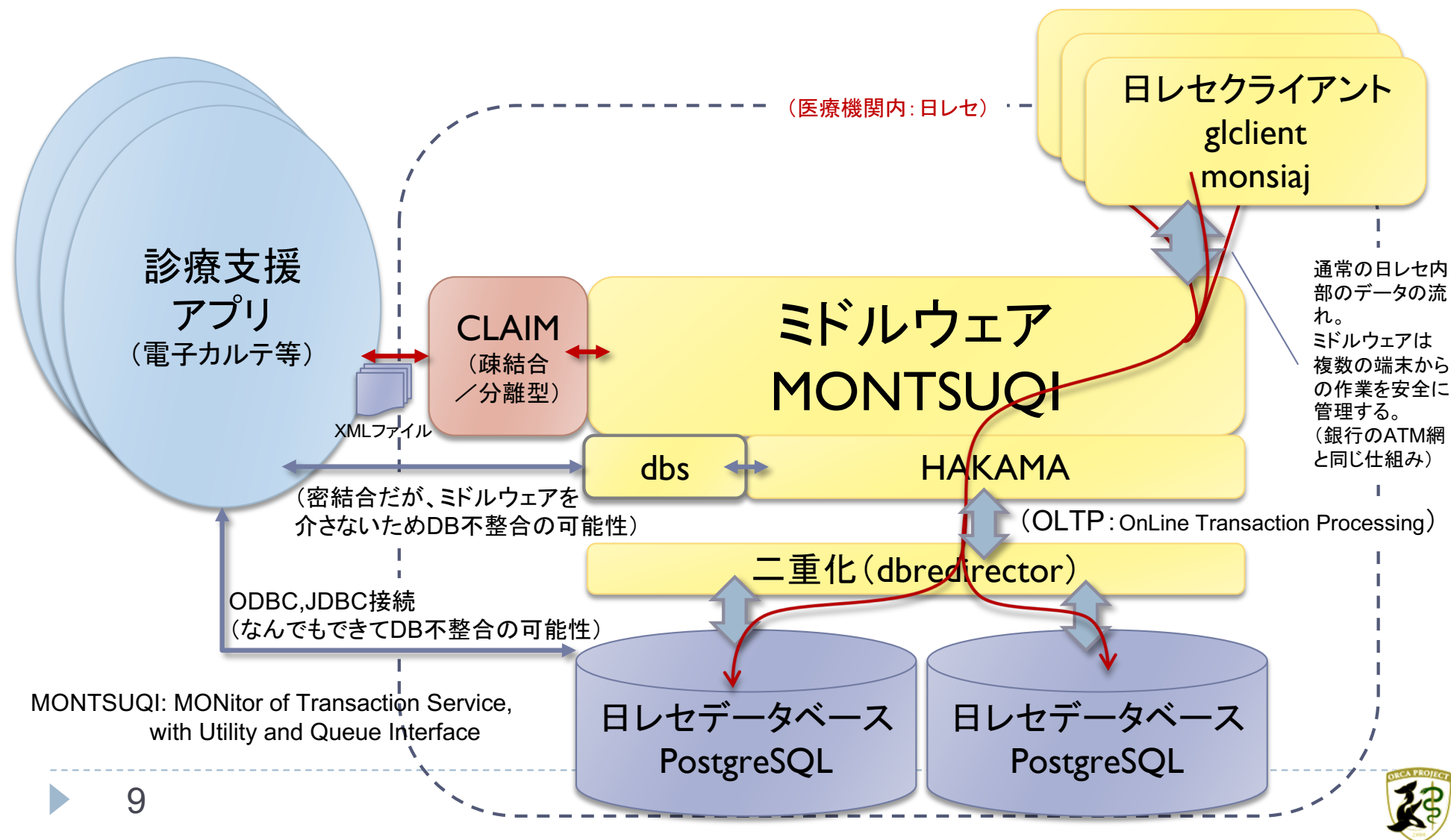
- ・大規模災害の対策として
バックアップのオプションを用意



(参考) 従来のORCA（日レセ）と連携方式

CLAIM: Clinical Accounting InforMation

▶ 連携する電カルは多くはCLAIM規格を主に利用

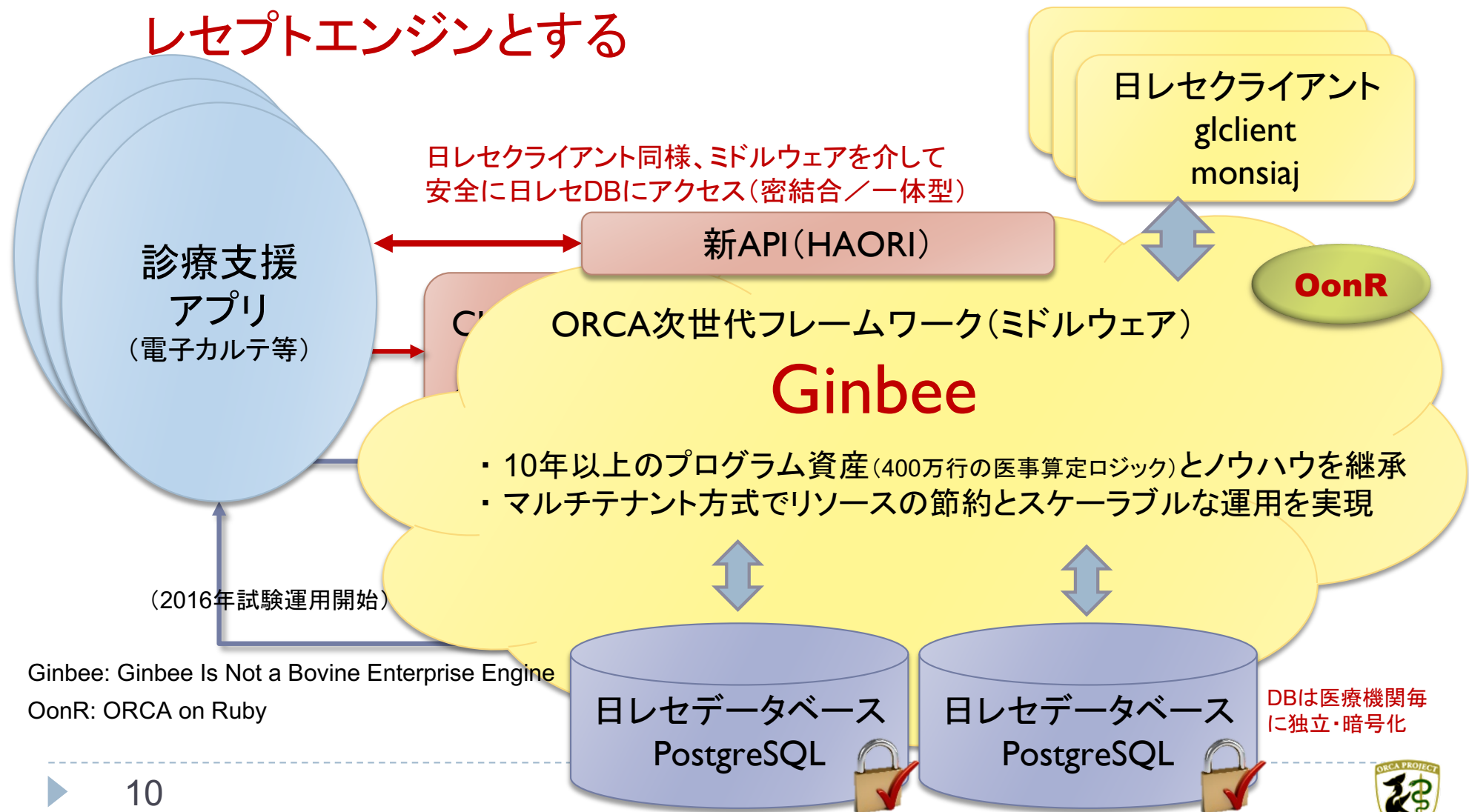


(参考)

クラウド版ORCA（日レセ）と電子カルテ

API: Application Interface

- ▶ 電子カルテとの親和性を高め、ORCAを安価で扱い安いレセプトエンジンとする





API協議会を発足

日医標準レセプトAPI協議会

[お問い合わせ](#)

[TOP](#)

[入会案内](#)

[お知らせ](#)

私たちは、日医標準レセプトソフトを広く活用していただくための
APIを開発・普及させることで、
国民の皆さまの社会福祉に貢献していきます。



日医標準レセプトAPI協議会について

本会は、日医標準レセプトAPIを使用した電子カルテシステムを初めとする安価な医療情報システムの普及推進を図る為、広く医療情報システム関連開発者を募り、当該APIのより深い理解と、活用例の共有等、参加各社が導入しやすい環境を提供することで、当該APIの導入を支援することを目的とします。

[詳しくはこちら](#)

お知らせ

2017/12/13

[日医標準レセプトAPI協議会 第六回定例会が開催されました](#)

登録社数

77社

2017年12月28日現在

[会員ログイン](#)

[新規入会申請](#)

一体型電子カルテの
効率的な開発を支援する



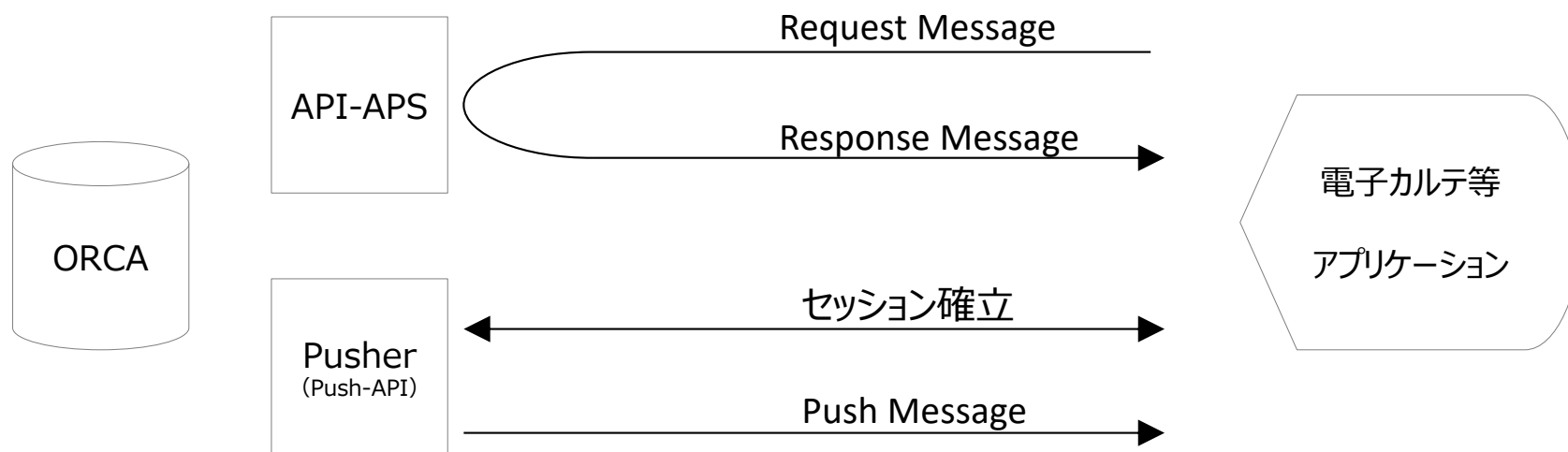


日レセ API 整備状況





API（含むHAORI）による連携



- (1) APIは、電子カルテ等のアプリケーションからRequestを送信して、Responseを受信する手順である
- (2) Pusherは、電子カルテ等のアプリケーションがセッションを確立した後、ORCA側で通知するイベントが発生したときに、メッセージが送信される。ただし、通知されるメッセージには発生したイベントのキーとなる情報のみが格納されているので、通知メッセージを受信した場合は、該当する情報をAPIで取得しなければならない。



日レセ APIとHAORIの一覧

業務	内容	URL	haori	備考
登録	患者基本情報の取得	/api01rv2/patientgetv2	R	患者番号を指定して患者情報を取得する
	患者番号一覧の取得	/api01rv2/patientlst1v2	R	指定日以降に新規に登録された患者、あるいは、更新された患者の情報を取得する
	複数の患者情報取得	/api01rv2/patientlst2v2	R	複数の患者番号を指定して患者情報を取得する
	患者情報取得(氏名検索)	/api01rv2/patientlst3v2	R	患者氏名を指定して患者情報を取得する
	患者登録	/orca12/patientmodv2	RW	新規患者登録、新規保険登録及び氏名、性別、生年月日の更新（保険、公費の更新を除く）、患者情報の削除
	患者基本情報新規登録・更新・削除	/orca12/patientmodv31	Haori	
	患者保険・公費情報登録・更新・削除	/orca12/patientmodv32	Haori	
	患者保険・公費情報（労災・自賠）登録・更新・削除	/orca12/patientmodv32	Haor	
	患者低所得情報登録・変更・削除	/orca12/patientmodv34	Haor	
	患者公費負担額情報取得・更新・削除 患者他一部負担額情報取得・更新・削除	/orca12/patientmodv35	Haor	
	介護情報登録取得・更新・削除	/orca12/patientmodv36	Haor	
	患者禁忌薬剤登録・更新・削除	/orca12/patientmodv37	Haor	
	保険・公費一覧取得	/api01rv2/insuranceinf1v2	Haor	
	全保険組合せ一覧取得	/api01rv2/patientlst6v2	R	指定患者の保険組合せ情報の取得



日レセ APIとHAORIの一覧

業務	内容	URL	haori	備考
受付	指定された患者の受付、取消	/orca11/acceptmodv2	RW	
	指定された日付の受付一覧返却	/api01rv2/acceptlstv2	R	受付中、受付済、全受付情報の取得
照会	検索指示・結果返却・照会終了	/orca13/findv3	Haori	結果結果を取得するためにはPush通知を使用する
	照会検索項目情報取得	/orca13/findinfv3	Haori	検索指示に利用するマスタにある設定値の取得
	来院患者一覧	/api01rv2/visitptlstv2	R	受診日、受診月、診療科を指定して来院患者一覧を取得する
予約	予約の登録・取消	/orca14/appointmodv2	RW	
	指定された日付の予約一覧返却	/api01rv2/appointlstv2	R	
	患者予約情報	/api01rv2/appointlst2v2	R	
収納	収納情報返却	/api01rv2/incomeinfv2	R	
	請求一覧取得・確認・入金・履歴修正・入金取消・返金・再計算・一括再計算・一括入返金・請求取消・終了	/orca23/incomev3	Haori	
会計照会	症状詳記登録・削除	/orca25/subjectivesv2	RW	
	保険履歴情報取得・一括変更	/api21/medicalmodv36	Haori	
	症状詳記情報一覧取得	/api21/medicalmodv36	Haori	



日レセ APIとHAORIの一覧

業務	内容	URL	haori	備考
診療行為	中途終了データ作成登録・更新・削除	/api21/medicalmodv2	RW	
	診療情報の返却	/api01rv2/medicalgetv2	R	
	中途終了患者情報一覧	/api01rv2/tmedicalgetv2	R	
	請求金額返却	/api01rv2/acsimulatev2	R	入力された診療行為で請求金額の試算（シミュレーション）を行う
	セット登録・更新・削除・取得	/orca21/medicalsetv2	RW	
	診察料返却	/api21/medicalmodv31	Haori	
	診療内容基本チェック・診療確認	/api21/medicalmodv32	Haori	
	診療確認・請求確認・診療登録	/api21/medicalmodv33	Haori	
	診療行為削除処理・訂正	/api21/medicalmodv34	Haori	
	リハビリコメント登録取得・更新	/api21/medicalmodv35	Haori	
	薬剤併用禁忌チェック	/api01rv2/contraindicationcheckv2	Haori	
	診療行為デフォルト保険組合せおよび診察料の返却	/api21/medicalmodv31	Haori	
	中途データ管理確認・削除	/api21/tmedicalmodv2	Haori	中途データを参照してHAORIの診療行為登録APIで登録する
病名	患者病名情報の返却	/api01rv2/diseasegetv2	R	
	患者病名登録	/orca22/diseasev2	RW	廃止予定
	患者病名登録 2	/orca22/diseasev3	RW	



日レセ APIとHAORIの一覧

業務	内容	URL	haori	備考
入退院登録	入院、退院、入院変更、転棟転科	/orca31/hsptinfmodv2	RW	
	出産一時金照会・登録	/orca31/birthdeliveryv2	RW	
	入院患者基本情報取得	/api01rv2/hsptinfv2	R	
	入院患者食事情報	/api01rv2/hsmealv2	R	
	入院患者医療区分・ADL点数情報	/api01rv2/hsptevalv2	R	
入院会計照会	外泊・食事の登録	/orca31/hsacctmodv2	RW	外泊、食事情報を登録する
	入院患者診療区分、ADL点数の登録	/orca32/hsptevalmodv2	RW	
	入院会計情報作成	/orca31/hsacctmodv2	R	作成済の入院会計の翌月から6ヵ月分の入院会計情報を作成する
	入院会計未作成チェック	/orca31/hspmmv2	R	入院会計情報の有無、または、入院会計情報が作成されている年月を返却する
入院患者照会	入院患者照会	/orca36/hsfindv3	haori	
明細書	作成指示・結果確認	/orca42/receiptmakev3	Haor	結果を取得するためにはPush通知を使用する
	印刷指示・結果確認	/orca42/receiptprintv3	haori	結果を取得するためにはPush通知を使用する



日レセ APIとHAORIの一覧

業務	内容	URL	haori	備考
システム情報	点数マスタ登録・削除・終了日設定・期間変更	/orca102/medicationmodv2	RW	
	システム管理情報（診療科、職員情報、医療機関情報）取得	/orca102/medicationmodv2	R	
	入院基本情報取得	/api01rv2/hsconfbasev2	R	
	病棟・病室情報取得	/api01rv2/hsconfwardv2	R	
	マスタの情報取得	/api01rv2/systeminfv2	R	
	ユーザ情報（職員情報）取得・登録・変更・削除	/orca101/manageusersv2	RW	
	病名マスター一括取得	/orca51/diseasemasterlstv3	haori	結果を取得するためにはPush通知を使用する または、周期的に処理状態を問い合わせる
	点数マスター一括取得	/orca51/medicationmasterlstv3	haori	結果を取得するためにはPush通知を使用する または、周期的に処理状態を問い合わせる
	患者基本情報一括取得	/orca51/patientbasisallv3	haori	結果を取得するためにはPush通知を使用する または、周期的に処理状態を問い合わせる
	排他制御情報解除	/api21/medicalmodv37	haori	
	帳票印刷（処方箋）	/api01rv2/prescriptionv2	haori	結果を取得するためにはPush通知を使用する
	帳票印刷（お薬手帳）	/api01rv2/prescriptionv2	haori	結果を取得するためにはPush通知を使用する



PUSH-APIのイベント

- | | |
|-----------------|---------------------------|
| • 受付通知 | Patient_accept |
| • 患者登録通知 | Patient_information |
| • 診療行為通知 | Patient_account |
| • 患者登録／受付通知 | Accept |
| • 診療行為登録通知 | Account |
| • 窓口帳票通知 | Print001 |
| • 照会通知 | find |
| • 点数マスタ取得通知 | medicalpoints_master_make |
| • 病名マスタ取得通知 | disease_master_make |
| • 患者基本情報取得通知 | patient_basis_all_make |
| • 患者病名一括取得通知 | patient_disease_all_make |
| • レセ電データ取得通知 | receiptdata_make |
| • 明細書（レセプト作成通知） | receipt_make |
| • 明細書（レセプト印刷通知） | receipt_print |
-
- ユーザプログラムからの通知イベントは？
 - Push-exchangerに関するイベントは？
 - Accept、account？
 - Claimに関するイベントは？
 - Accept、account？



大容量APIによるマスタ取得

環境	マスタ	条件	作成時間	取得時間	件数	サイズ	備考
オンプレ	病名マスタ	全件(Base_Date空欄)	0:00:50	0:00:02	35,099	51.5MB	
	病名マスタ	2017-09-01以降	0:00:02	0:00:01	362	541KB	
	点数マスタ	全件(Base_Date空欄)	0:13:56	0:00:02	219,133	33MB	ZIP圧縮
	点数マスタ	2016-04-01以降	0:00:57	0:00:01	9,215	1.4MB	ZIP圧縮
クラウド	病名マスタ	全件(Base_Date空欄)	0:00:52	0:00:07	35,099	52.2MB	
	病名マスタ	2017-02-01以降	0:00:34	0:00:06	25,567	40.1MB	
	点数マスタ	全件(Base_Date空欄)	0:14:14	0:00:06	219,146	33MB	ZIP圧縮
	点数マスタ	2016-04-01以降	0:00:44	0:00:02	10,677	1.7MB	ZIP圧縮



日レセ APIと **WEB**クライアント を使った例

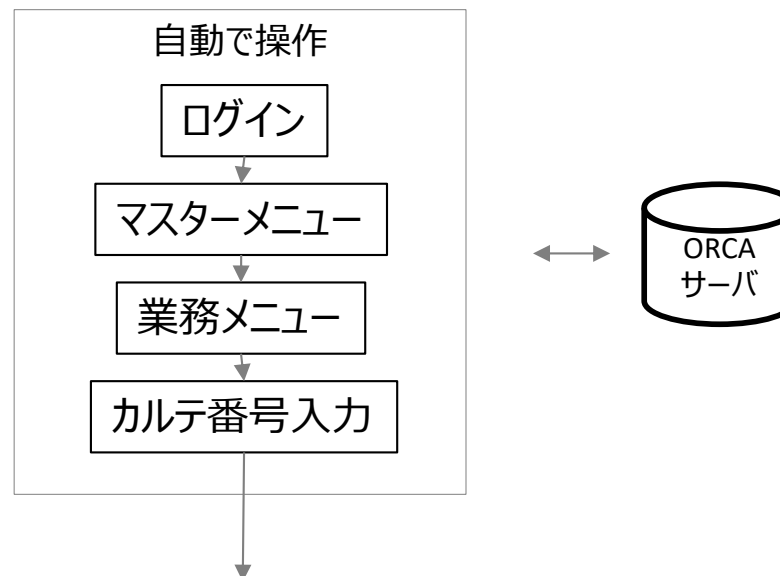




既存電子カルテ上
から日レセの機能を
フルに使う



ボタン一つで
組み込みブラウザによる
ORCAの画面を表示



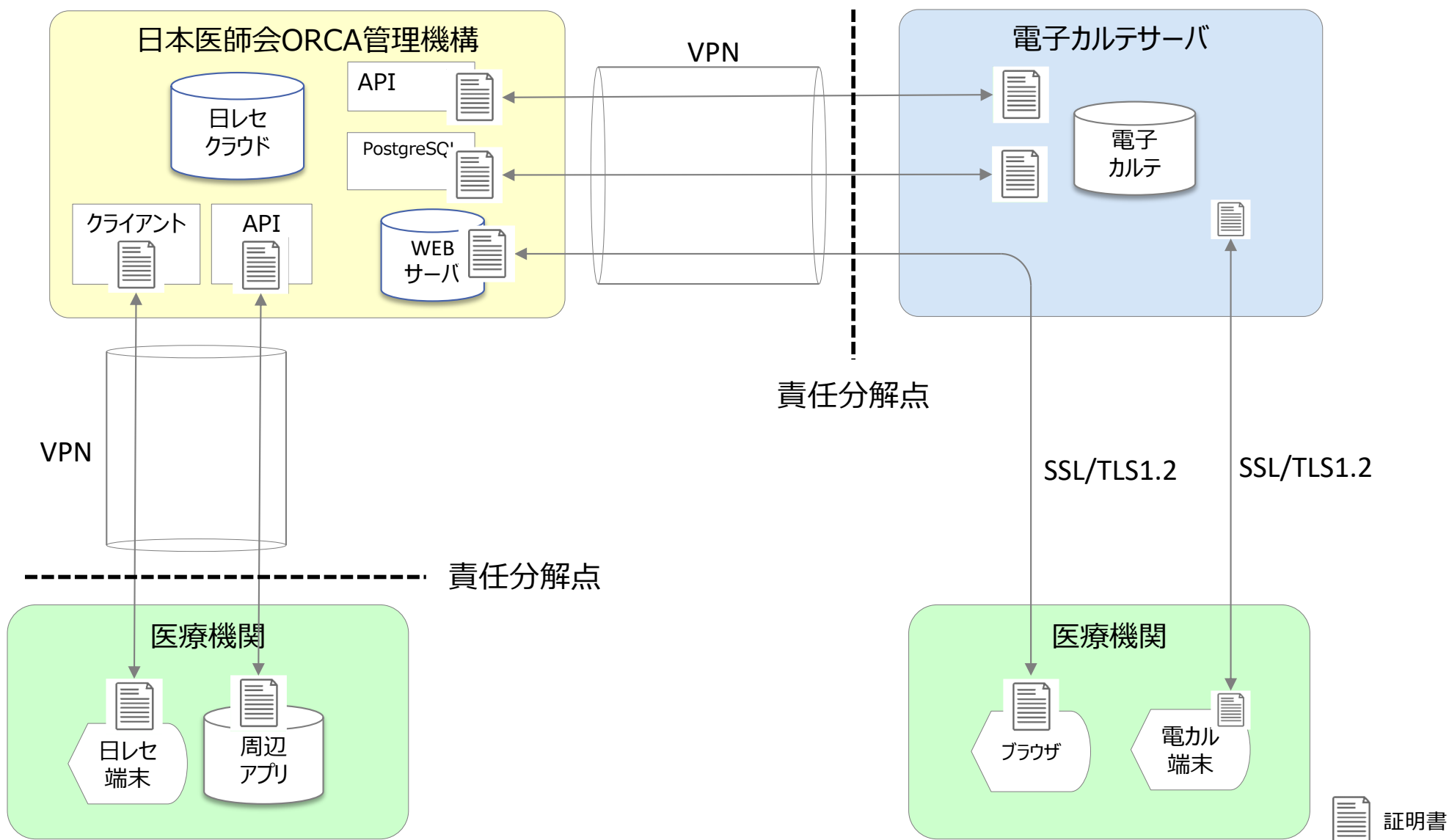
00001	タスト カンジャ	男	548. 6.12	誕生日: H29. 4.25	旧姓
☐ 受付 ☒ 基本情報 ☐ 保険組合セ歴置 ☐ 連絡先等 ☐ 所得者情報 ☐ 入会履歴 ☐ 特記事項・レセプト分割 ☐ その他					
カナ氏名	タスト カンジャ	性別	1 男	氏C区分	通番
漢字氏名	タスト カンジャ	生年月日	548. 6.12	44才	0 カルテ発行なし ☒ 0 U・P 照示なし ☒ 0 患者 ☒
保険者番号	430017	保険の種類	060 国保	保険者名	熊本市
本人家族	1本人 ☒ 補助 3 3割 ☒ 継続 ☒			所在地	熊本県熊本市手取本町 1-1
記 号	1 2 3 4 5			電話	096-328-2111
番号	1 2 3 4 5 6				
資格取得日	H23.1.1	有効期間	H29. 4.14	～	9999999 年度
被保険者名	タスト カンジャ	継続年月日	H29. 4.14	未	
負担者番号	公費の種類	受給者番号	適用期間	継続年月日	表示
☒	☒	☒	～	未	無
☒	☒	☒	～	未	無
☒	☒	☒	～	未	無
					01 内科 ☒
住 所					
電話 自宅	連絡先	減免事由	00 該当なし ☒	割引率	00 該当なし ☒
営業主名	タスト カンジャ	継続	状態	00 該当なし ☒	00 該当なし ☒
病院・市町村	☒				
障 害	***				
アレルギー					
感染症					
コメント					
☒ 全 ☐ 再発行 ☐ 保険追加 ☐ 公費追加 ☒ タブ切替 ☐ 労災・自賠 ☐ 主科指定 ☐ 患者一覧 ☐ 診察履歴					
戻る	クリア	前回患者	患者削除	保険組合セ	前々
				次々	タブ切替
				氏名検索	予約登録
				受付一覧	登録

【呼出画面】

- ・業務メニュー
- ・受付 ◆
- ・患者登録 ◆
- ・会計照会 ◆
- ・病名登録 ◆
- ・収納登録 ◆
- ・カルテ3号用紙 ◆
- ・レセプト ◆ レビュー
- ・日次統計
- ・月次統計



ORCA WEBクライアントと電子カルテメーカー向けサービス





最近のにぎわい (株) ソフトテックス様



アクティベーション

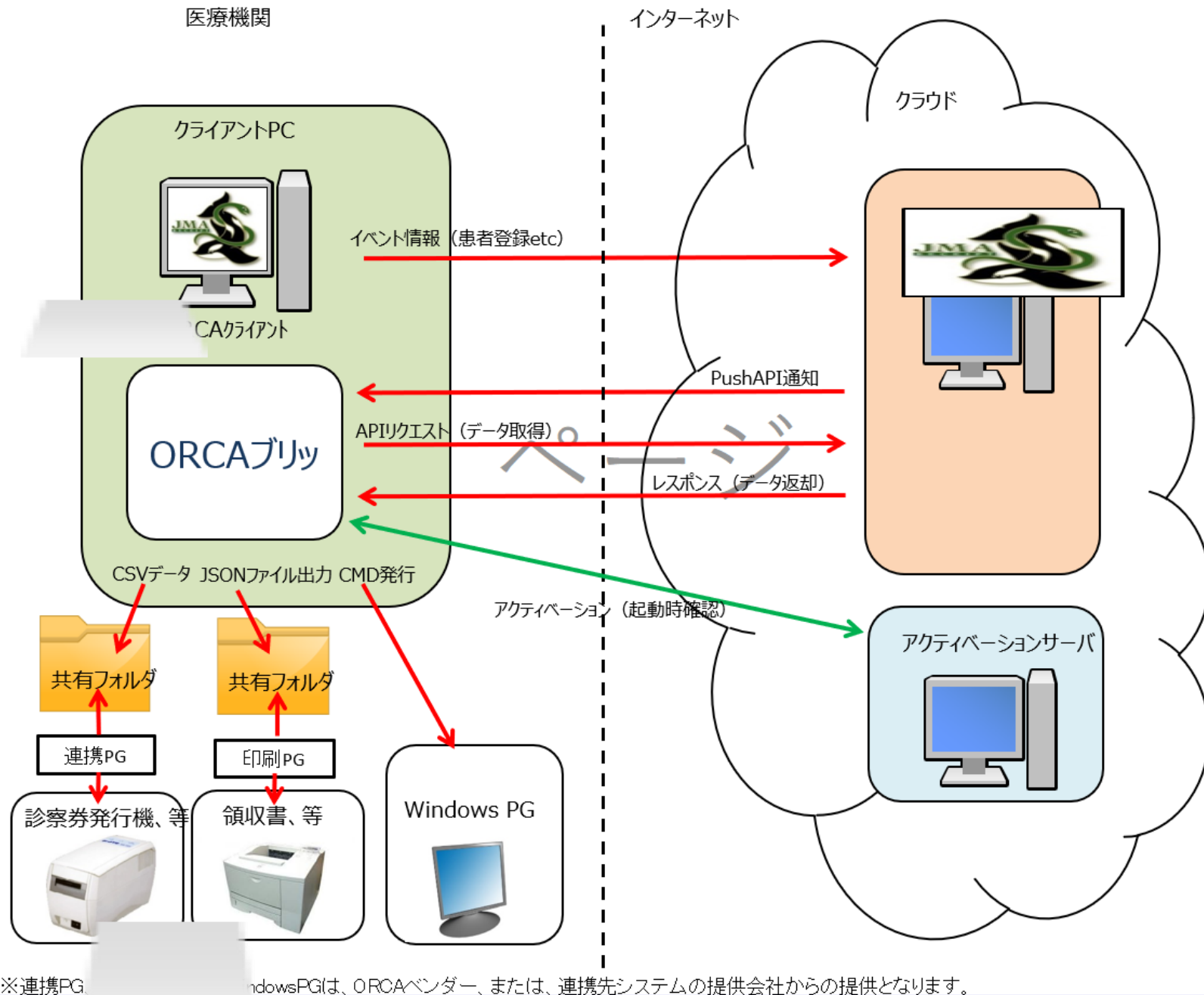
設定

ユーザ プログラム登録

閉じる



ORCAブリッジ(システム概念図)





設定画面（ORCA Bridge）

ORCAブリッジ（設定）

ORCA Bridge

! DISCONNECTED

ORCAブリッジ（ユーザプログラム登録）

設定

アクティベーション

☒ クラウド ☐ ローカル

WebSocket サーバのURL

APIのユーザID

APIキー

SSLクライアント認証の利用 ☒ する ☐ しない

APIサーバ

APIポート

クライアント証明書 参照

秘密鍵パスフレーズ

帳票データファイル出力パス C:\ORCA¥JSON 参照

登録

閉じる

Version 1.0.0.0 Update 2018/04/06





編集画面 (ORCA Bridge)

ORCAブリッジ (新規)

起動画面
患者登録通知

処理・帳票名
診察券発行システム連携

APIタイプ
患者情報取得API

API項目リスト

1	患者番号
2	患者氏名
3	患者カナ氏名
4	生年月日
5	性別
6	郵便番号
7	住所 1
8	住所 2
9	自宅電話番号
10	連絡先番号
11	コメント 1
12	コメント 2
13	状態番号 1
14	状態 1
15	状態番号 2
16	状態 2
17	状態番号 3
18	状態 3
19	初回受診日
20	最終受診日
21	保険組合番号

追加 >>>

追加 >>>

<<< 削除

出力形式
EXE CSV XML

設定情報ファイル
インポート エクスポート

EXE
実行スクリプト
exeコマンド (パラメータ) を入力してください
例). c:\orca\exe\UketsukeDisplay.exe \$1 \$2 \$3 \$4 (パラメータは\$+番号で表現します)
参照

CSV
ファイルレイアウトのパターン、出力先パス、およびファイル名を入力してください
パターン \$1,\$2,\$3,\$4,\$5,*\$1* パターンの例
CSVパス C:\ORCA\CSV 参照
例). pt[患者番号]_[DATE]_[TIME].csv (項目を参照する場合、[] (カッコ) で囲みます)
ファイル名 pt[患者番号]_[DATE][TIME].csv

exeコマンドのパラメータ、またはテキストデータの並び

1	患者番号	
2	患者氏名	
3	患者カナ氏名	全角
4	生年月日	yyyy-MM-dd
5	性別	1,2

上

下

xml本文

戻る 登録



最近のにぎわい (株) メドレー様

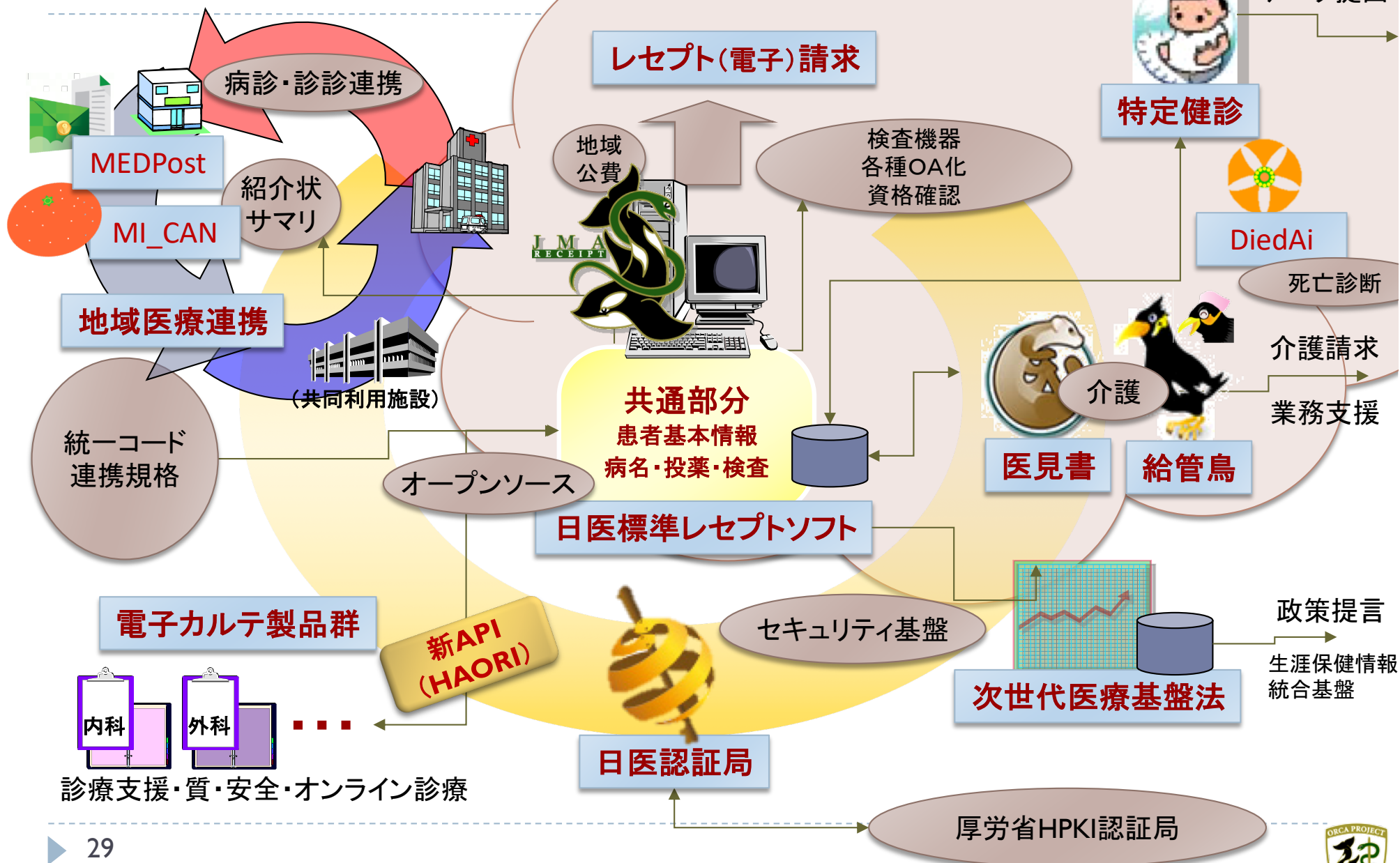
日医標準レセプトソフト（ORCA）と医療情報システムを容易に連携するAPIクライアントライブラリ「ORCA API」を公開し、オープンソース化

2018.4.29 ニュースリリース

株式会社メドレー（本社：東京都港区、代表取締役医師：豊田 剛一郎、代表取締役社長：瀧口 浩平）は、「日医標準レセプトソフト（略称「日レセ」、通称「ORCA」）」が提供するAPIをプログラミング言語Rubyから容易に連携するためのAPIクライアントライブラリ「ORCA API (<https://github.com/orca-api>)」をオープンソースソフトウェアとして公開しました。



医療現場のIT化を（ORCAプロジェクト）





介護ソフトの普及促進

クラウド化
進行中

初夏にリ
リース予
定！



- 「医見書」約27,800件(+無料DLユーザー)
主治医意見書・訪問看護指示書・
医師意見書作成ソフトウェア



- 「給管鳥」約3,600件(+無料DLユーザー)
給付管理／介護報酬請求支援ソフトウェア



- 「訪看鳥」約800件(+無料DLユーザー)
訪問看護専用請求支援ソフトウェア

介護API-WGも始動！ SSOの整備も急務

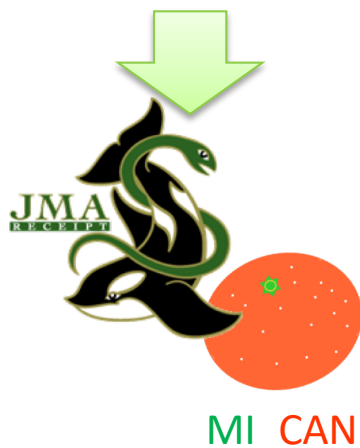




検査・画像情報提供加算／電子的診療情報評価料 手軽で安価に対応するための3つのツール

紹介状作成 ソフト

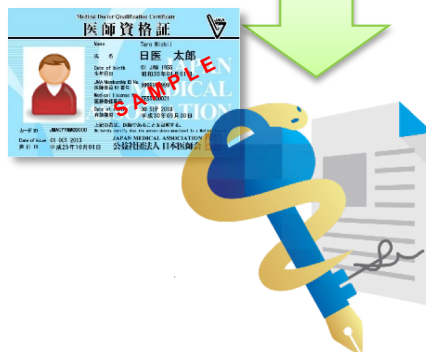
ただし、2重入力は
避きたい
(電子カルテは
持っていない)



日医標準レセプトソフトと
MI_CANで検査結果や
画像の入った電子紹介状
(PDF)を作成

HPKI対応の 電子署名 ソフト

改ざんの防止と
原本性の確保



Signed PDF Client ORCA

日医の医師資格証を用いて
電子紹介状 (PDF) に
電子署名ができるソフト

安全な 送受信が 行えるソフト

身近なインターネッ
トを安全に使う

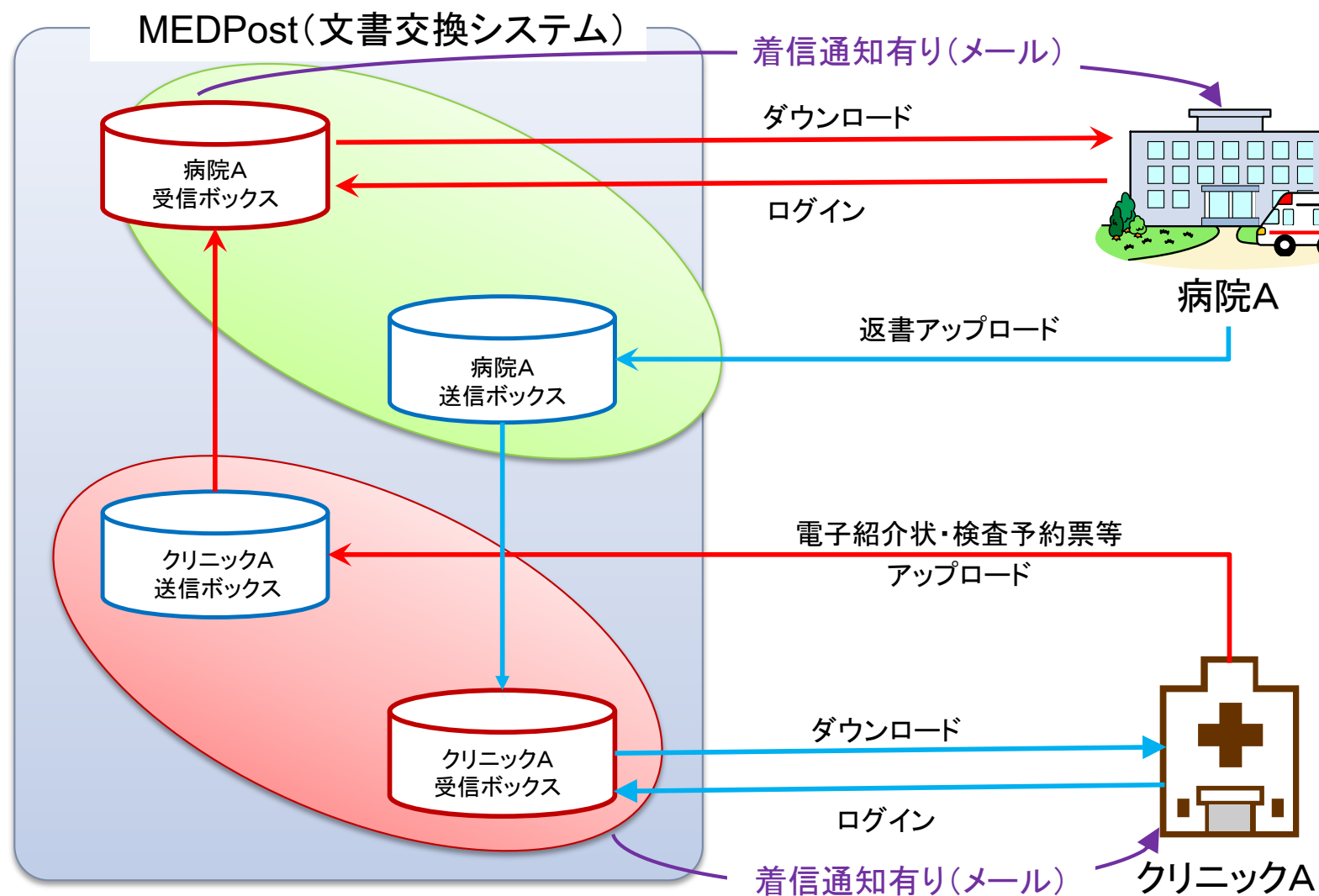


算定要件をクリアするために
構築された日医のクラウド型
文書交換サービス





文書交換の仕組み（概要）



地域医療連携室のスタッフ等（医師以外）向けには別途PKIカードを用意

地域包括ケアのICT化にも応用可能

- ・ 診療情報提供書
- ・ 主治医医見書
- ・ 訪問看護指示書
- ・ 訪問看護報告書
- ・ 診療情報提供書(歯科)
- ・ 訪問薬剤管理指導報告書
- ・ 薬学的管理指導計画書
- ・ 服薬情報提供利用にかかる情報提供書 など

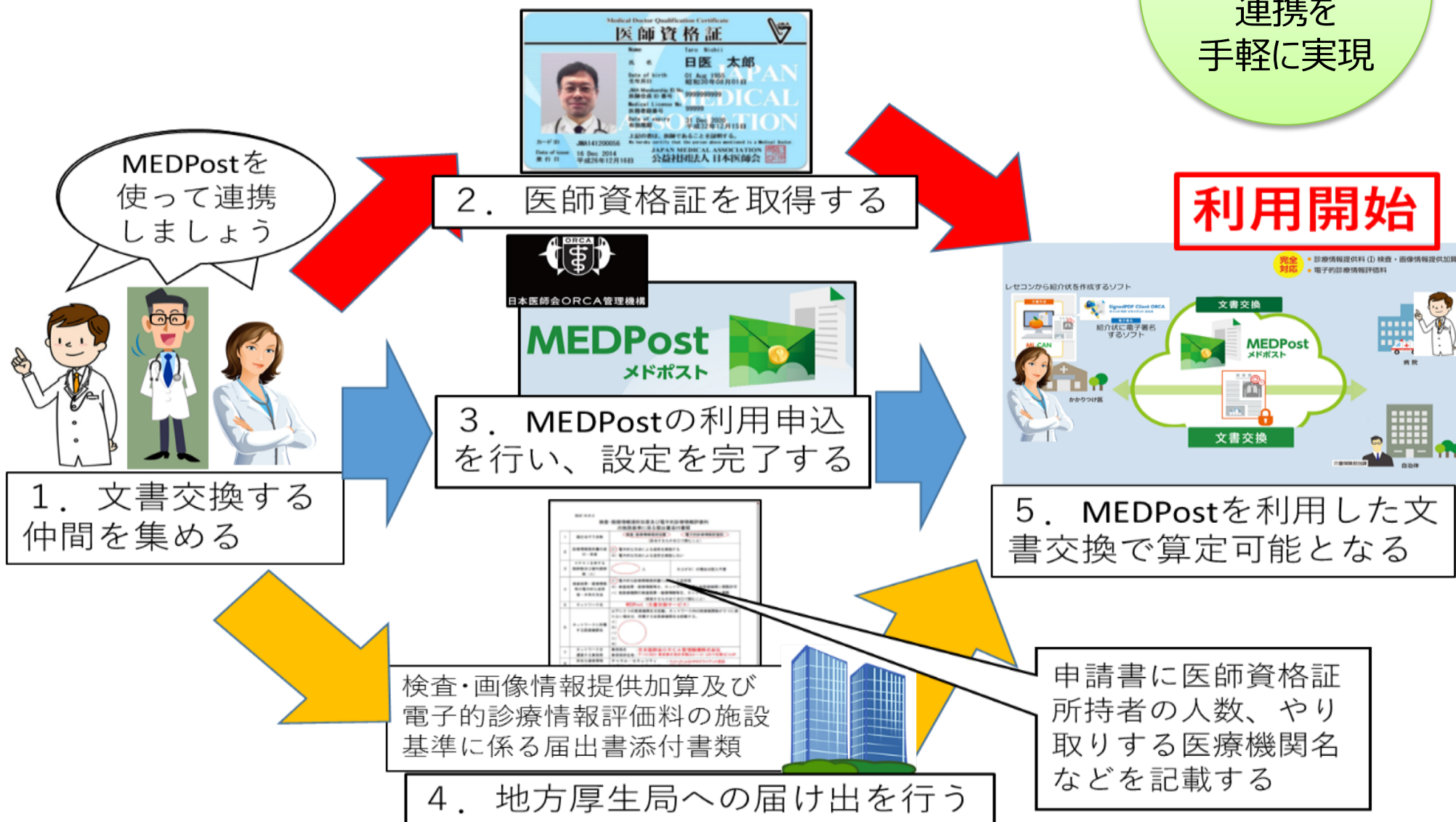
※ 契約受信ボックスの容量（50M・100M・200M・500M）にかかわらず、一回の送信最大容量は30MB。
※ 送信されたファイルは、受信ボックスに到着した時間から7日後強制的に削除されます。



MEDPostを利用した診療報酬算定までの流れ

ミニマムな
地域医療
連携を
手軽に実現

利用開始





MEDPost の活用例

- **愛知県 碧南市医師会**

- 診療所→病院 電子紹介状
- 医療機関→自治体 電子主治医医見書
- 医療機関→訪問看護センタ 電子訪問看護指示書

- **山口県 萩市医師会**

- 診療所→病院 電子紹介状
- 自治体→医療機関 主治医医見書作成依頼
- 医療機関→自治体 電子主治医医見書
- 医療機関→訪問看護センタ 電子訪問看護指示書

- **大阪府 吹田市医師会**

- 診療所→病院 電子紹介状
- 医師会事務局→診療所 通知配信？

- **群馬県医師会（準備中）**

- 医師会・病院・群馬大学・診療所・地域ケアセンター・地区医師会
- 訪看STとの、医介連携のネットワーク
- 自賠責レセのオンライン請求実証事業
- 将来的には、歯科・調剤薬局の参加も予定

- **沖縄県医師会**

- 自賠責レセのオンライン請求実証事業
- 総務省実証事業の一環での活用



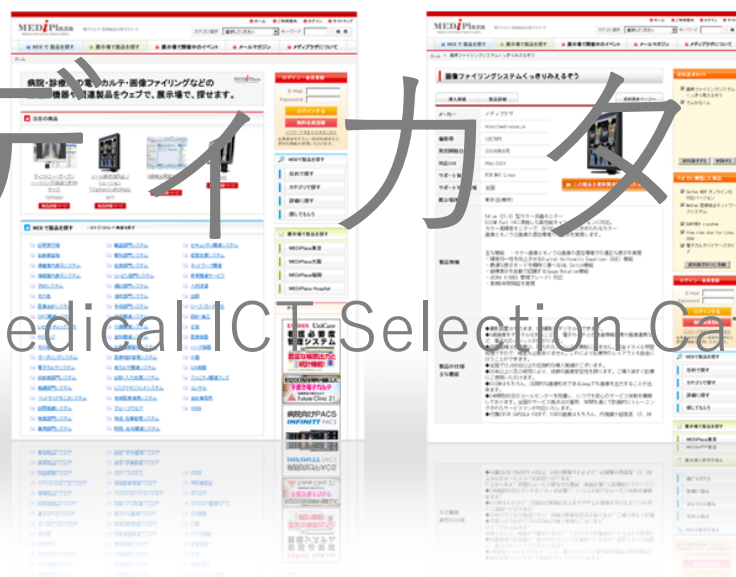
メディカタログ

医療・介護ICT製品のウェブカタログサイト (Medical ICT Selection Catalog)

メディカタログ

Medical ICT Selection Catalog

2017.7
オープン!



先生方の目線で商品をカテゴリごとに整理

各社の商品を効率的に比較

気になる商品は一括して資料請求

老舗広告サイト（メディプラザ）のノウハウを受け継いだ検索機能

匿名で企業から提案を受けることができる「提案入札」機能

毎年発行予定の書籍版もあります

<http://medi-catalog.com/>

日本医師会ORCA管理機構運営のウェブカタログサイト
「公平」で「客観的」な情報を提供します



(参考)

広告ワクあります

導入事例

【書籍版】
診療科別に
院内のICT化を
わかりやすく
説明

カラー140頁
定価 1,600円
会員価格 800円





各種インターネット講座開講



・メディカルICTリーダー養成講座

ー医療ICTシステムの導入・運用に関して、医療機関側に立って評価・判断できる人材を医療機関内に養成！



・メディカル「会計力」リーダー養成講座

ー財務省は財布を紐を絞り、IT投資は強要され、さらには「働き方改革」で労働時間規制が強化され、人手が窮乏、人件費負担が増加しかねない。適者生存のためには、組織や投資のあり方を変える必要がある。会計力なくして経営改善なし！



・診療報酬改定インターネットセミナー（受付終了）

ー平成30年度の医科診療報酬改定内容を学習する短期集中セミナー。分野別にまとめられたスライドと解説音声付き動画によって、いつでもどこでも必要な部分を効率的に学習することができます！

（お申し込みは日本医師会ORCA管理機構のホームページから可能です）



(ご参考)
2018年度 公的補助金

サービス等生産性向上IT導入支援事業 …… パンフレット

IT導入補助金

平成29年度補正
サービス等生産性向上IT導入支援事業

ITツールを導入して
業務効率化・売上アップを
目指しましょう!

中小企業・小規模事業者の
みなさまが活用できる補助金です。

**自社の課題・ニーズに合わせて
様々な業種・組織形態の方にご活用いただけます!**

飲食サービス業 【顧客管理システムを導入】

顧客の好みやアレルギー等をITツールで記録。きめ細かいサービスを提供しリピーターを獲得!

卸売業・小売業 【在庫管理システムを導入】

商品の在庫管理を一括データ化! 業務効率の改善を後押しし、他店舗との連携も迅速に。

保育・介護事業 【コミュニケーションツールを導入】

伝票・書類作成をIT化。書類作成・提出までの時間が短縮。早番・遅番職員の情報共有も円滑に!

運送業 【車両管理システムを導入】

効率的な配車を組むことにより、従業員1人あたりの勤務時間短縮を実現!

宿泊業 【予約管理システムを導入】

予約状況をデータで一元管理。新規のお客さまの獲得や予約率向上を実現。

一次公募 交付申請期間：2018年4月20日(金)～6月4日(月)まで
【二次公募は6月中旬、三次公募は8月中旬に交付申請開始の予定です】

詳しくは裏面へ▶

IT導入補助金のうれしい3つポイント

1 多彩なITツールの中から自社のニーズに合わせてツールを選ぶ

多数のIT導入支援事業者*によって、みなさまの様々な課題・ニーズに対応したITツールが登録されています。

ITツールとは、ソフトウェア・サービス等のことです。

2 IT導入支援事業者が申請をサポート

IT導入支援事業者が、補助金の交付申請や実績報告などの申請・手続きをサポート。必要な情報を取りまとめるので、初めて補助金を申請する方も、安心です。

3 ホームページには業務効率化・売上アップに向けた情報が満載!

いくつかの質問に答えるだけで自社の経営状態を診断できるオンラインツールや、ITツールの導入で生産性を向上させた事業者の取り組み事例など、経営改善のヒントが満載です。

*IT導入支援事業者とは、本補助金で中小企業・小規模事業者のみなさまにITツールを提供するために、事務局へ登録及び認定を受けたITベンダー・サービス事業者です。IT導入支援事業者の役割や要件など詳細についてはホームページをご確認ください。

IT導入補助金について

- 補助対象経費
ソフトウェア、クラウド利用費、導入関連経費等
本補助金のホームページに公開されているITツールが補助金の対象です。
- 補助金の上限額・下限額・補助率

上限額	50万円
下限額	15万円
補助率	1/2以下

- 注意事項
交付決定前に契約・導入され発生した経費は補助対象となりません。必ず交付決定を受けた後に補助事業を開始してください。

○ 交付申請 ▶ 交付決定 ▶ 契約・導入
✕ 契約・導入 ▶ 交付申請

ホームページ

本補助金の詳細についてはホームページをご確認ください。

導入可能なITツールやIT導入支援事業者に関する情報も順次ご確認ください。

<https://www.it-hojo.jp/>

Facebookページでも最新情報をお知らせしています!

[@it.hojokin](#)

サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター

0570-000-429

(通話料がかかります)

伊豆半島の
お問い合わせて

042-303-1441

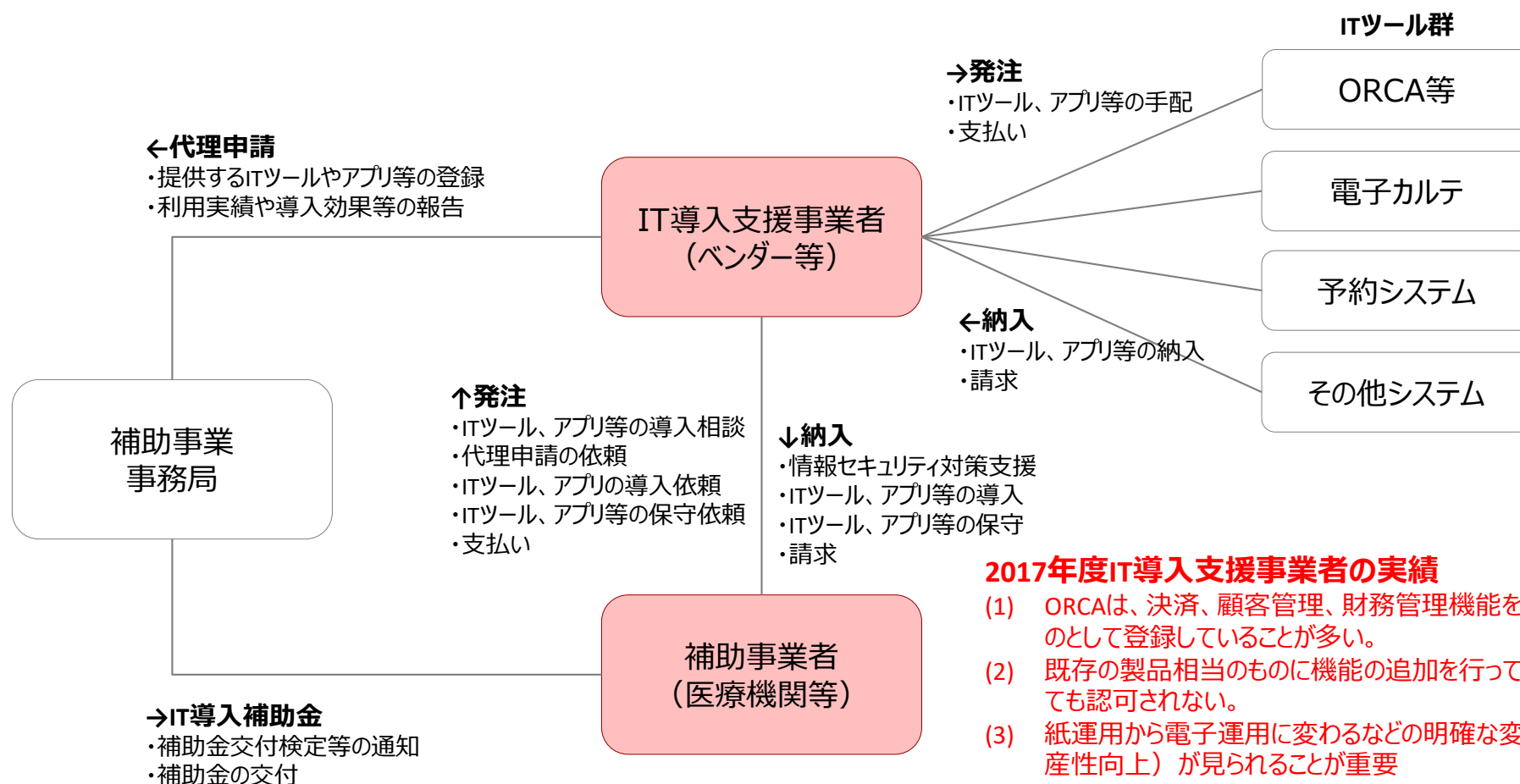
受付時間 9:30～17:30 (土・日・祝日除く)

*電話番号はお間違いないようお願いいたします。

サービス等生産性向上IT導入支援事業 … スキーム

・登場人物

- 補助事業者 … IT導入補助金を申請し、受け取るもの → 医療機関、訪問看護ステーション、介護施設等
 - IT導入支援事業者 … ITを導入支援するもの → ORCAベンダー、電子カルテベンダー、その他ITを導入するベンダー等
- ITツールの登録はIT導入支援事業者が行うので、複数の製品がITツールとして登録される



2017年度IT導入支援事業者の実績

- (1) ORCAは、決済、顧客管理、財務管理機能を有するものとして登録していることが多い。
- (2) 既存の製品相当のものに機能の追加を行って申請しても認可されない。
- (3) 紙運用から電子運用に変わるなどの明確な変化（生産性向上）が見られることが重要

サービス等生産性向上 I T 導入支援事業（コア機能と細分化された機能）

機能コード	I T ツール	医療関連
医 F - 0 1	外国人対応	
医 F - 0 2	予約管理（電話・ネット予約）・受付	日レセ（ORCA）、※ 1
医 F - 0 3	ホームページ （企業PR、商品サービス案内、EC、メルマガ等）	※ 2
医 M - 0 1	仕入先管理（医薬品・衛生品・器具備品）	薬剤在庫管理ソフト
医 M - 0 2	発注・仕入・買掛・支払管理	※ 1
医 M - 0 3	在庫管理（医薬品・衛生品・器具備品）	薬剤在庫管理ソフト、※ 2
医 M - 0 4	患者情報管理 （症状・処置・処方・経過・カルテ記録・提供文書作成）	日レセ（ORCA）、MI_CAN、SignedPDF、MEDPost、医見書、※ 1
医 M - 0 5	窓口会計・レセプト処理	日レセ（ORCA）
医 M - 0 6	訪問診療・介護処置管理	給管鳥、訪看鳥、※ 1、※ 2
全 B - 0 1	原価計算・予算統制	※ 2
全 B - 0 2	事業計画・財務会計・税務申告・管理会計	
全 B - 0 3	人事・労務・給与・福利厚生・教育・法令	※ 2
全 B - 0 4	文書証憑管理（帳票/契約書/他）	
全 B - 0 5	ワークフロー・グループウェア	
全 B - 0 6	分析機能・効率化ツール（B I、R P A等）	※ 1

※ 1：日本医師会ORCA管理機構のホームページに該当する商品が掲載

※ 2：メディカatalogに該当する商品が掲載

https://www.it-hojo.jp/h29/doc/pdf/h29_apply_example.pdf



サービス等生産性向上IT導入支援事業 …… スケジュール



労災レセプト電子化導入支援金 …… パンフレット

労災レセプト電算処理システム

労災指定医療機関向け

労災レセプト電算処理システム未導入の労災指定薬局のみなさまへ

導入支援金のご案内

現在、労災レセプト電算処理システムの普及促進のため、導入される労災指定医療機関のみなさまに対し、導入支援金をお支払いします。



導入支援金の支払いには、条件があります。



労災指定医療機関のみなさまが、
労災レセプト電算処理システムを導入する際の
費用の一部を支援します。

導入支援金とは

労災レセプト電算処理システムにより労災診療費請求書及びレセプトをオンラインで請求する場合の環境整備に係る費用の負担に対して、費用の一部を支払うものです。

対 象

平成28年4月1日以降に労災レセプト電算処理システムを導入した労災指定医療機関において、労災診療費請求書及びレセプトを作成するために必要なソフトの導入費用、及びソフト導入に伴う既存のレセプトコンピュータ及び送信用パソコンの諸設定に係る費用を対象とします。なお、導入支援金の申請は、一度のみとします。

※導入については、平成28年4月1日以降に納品したものを対象とします。

導入支援金の算定方法

導入支援金の支払額は、下記表の第1欄に定める区分ごとに、第2欄に定める基準額と第3欄に定める実支出額に2分の1を乗じて得た額とを比較して少ない方の額を選定します。ただし、選定された合計額に1,000円未満の端数が生じた場合には、これを切り捨てるものとします。

1.区分 (労災指定医療機関)	2.基準額	3.実支出額
病床数20床以上	500,000円	労災専用ソフトウェアの導入、 諸設定に要した実支出額
病床数20床未満	400,000円	

申請方法

申請書のお取り寄せは、下記ヘルプデスクまでお電話にてお願いいたします。
申請書に必要事項を記入し必要書類を添付の上、下記住所までご郵送ください。

〈申請書送付先〉

〒105-0004東京都港区新橋5-25-1-7 労レセシステム普及促進センター

●平成31年2月末着分までとさせていただきます。

●予算がなくなり次第終了となります。

導入や導入支援金に関するお問い合わせ

労レセシステム普及促進センター
ヘルプデスク

TEL : 0120-900-673

(土日祝日を除く、平日 9:00~18:00)

FAX : 0120-900-681

平成29年度厚生労働省委託事業
「労災レセプトのオンライン化に向けた普及促進事業」(受託：株式会社博商堂)

(H30.6)

労災レセプト電子化導入支援金 …… 概要

- 平成 29 年度

- トータル 896 件の申請
- 日レセは 45 件の申請

- 平成 30 年度も引き続き実施される

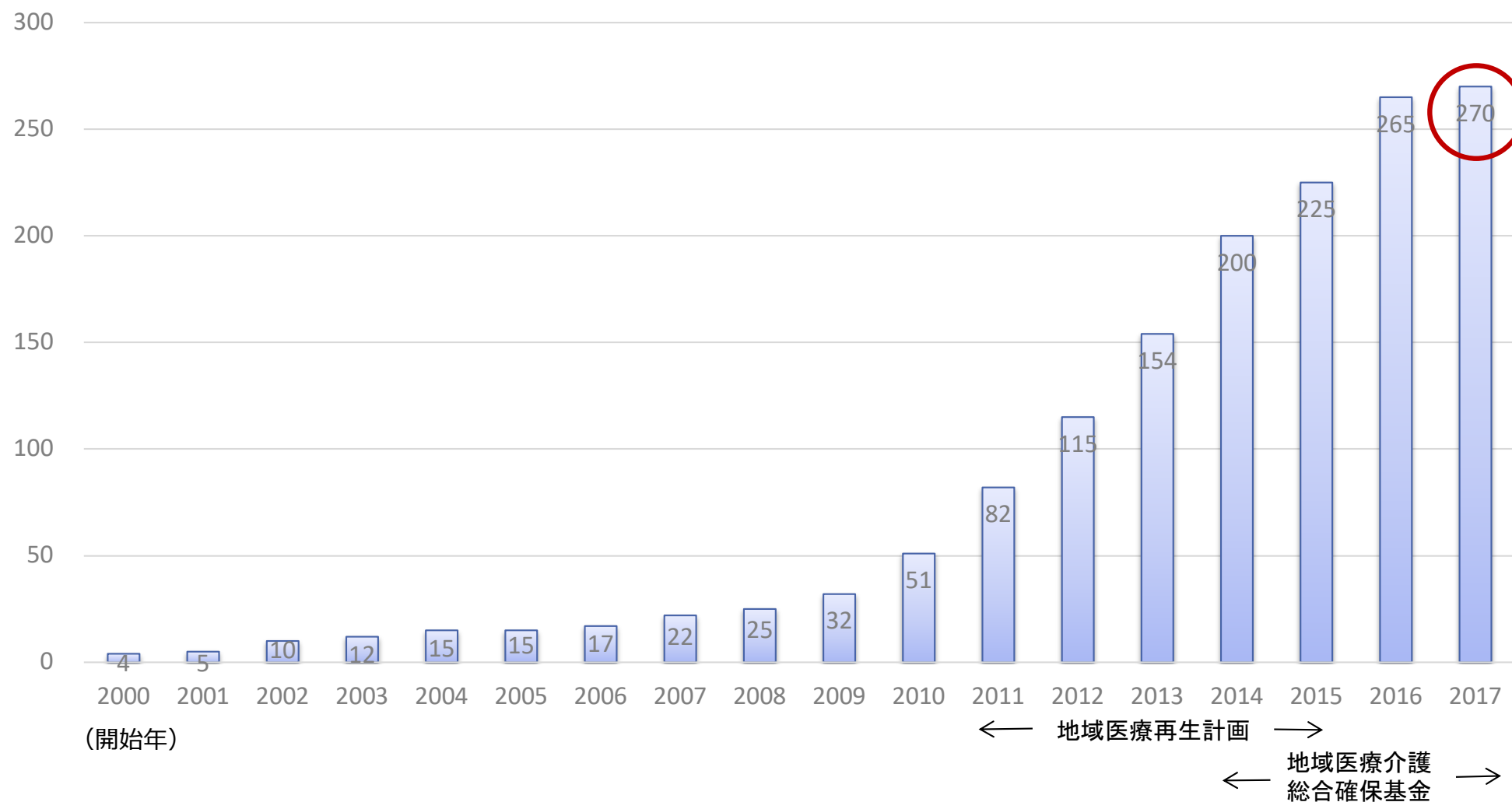
- 労災レセプト電算処理システムの導入に要した費用の 1 / 2 で
上限金額以下を負担
- 病 院 . . . 50万円上限
- 診療所 . . . 40万円上限
- 薬 局 . . . 20万円上限

- 平成 30 年 6 月より受け付け開始

- 対象は、平成 30 年 4 月納品分より適用

(ご参考) 全国の地域医療連携の状況

ITを利用した全国地域医療連携数の推移



ITを利用した全国地域医療連携の概況(2016年度版)日医総研WP No.386 より作成

過去調査との比較（2012→2016）

地域医療連携数の比較

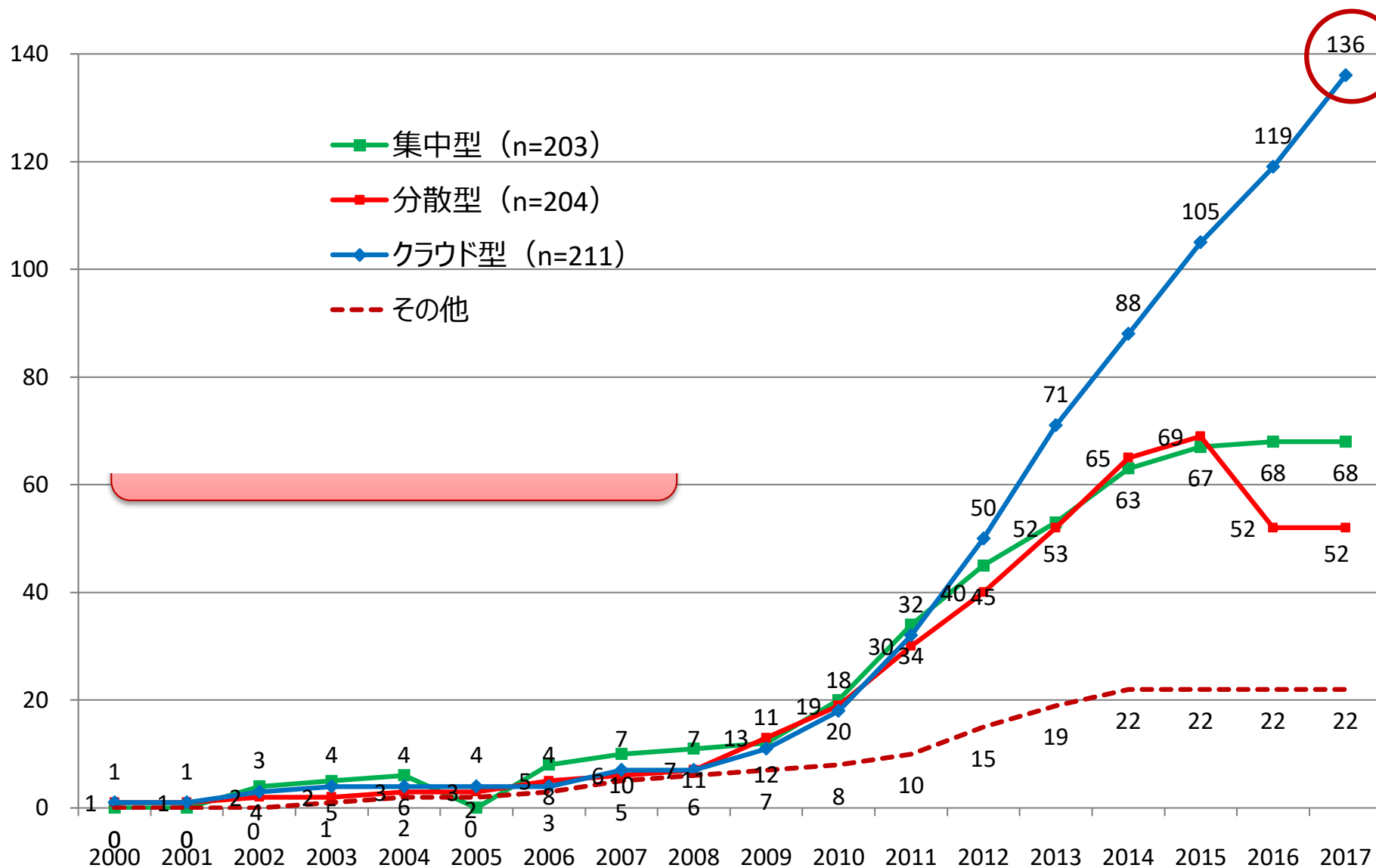
2012年調査の154箇所の地域医療連携のうち、2016年度調査で継続が確認されたのは92箇所（約6割）であった



※運用終了＝他の地域医療連携と統合／停止 など

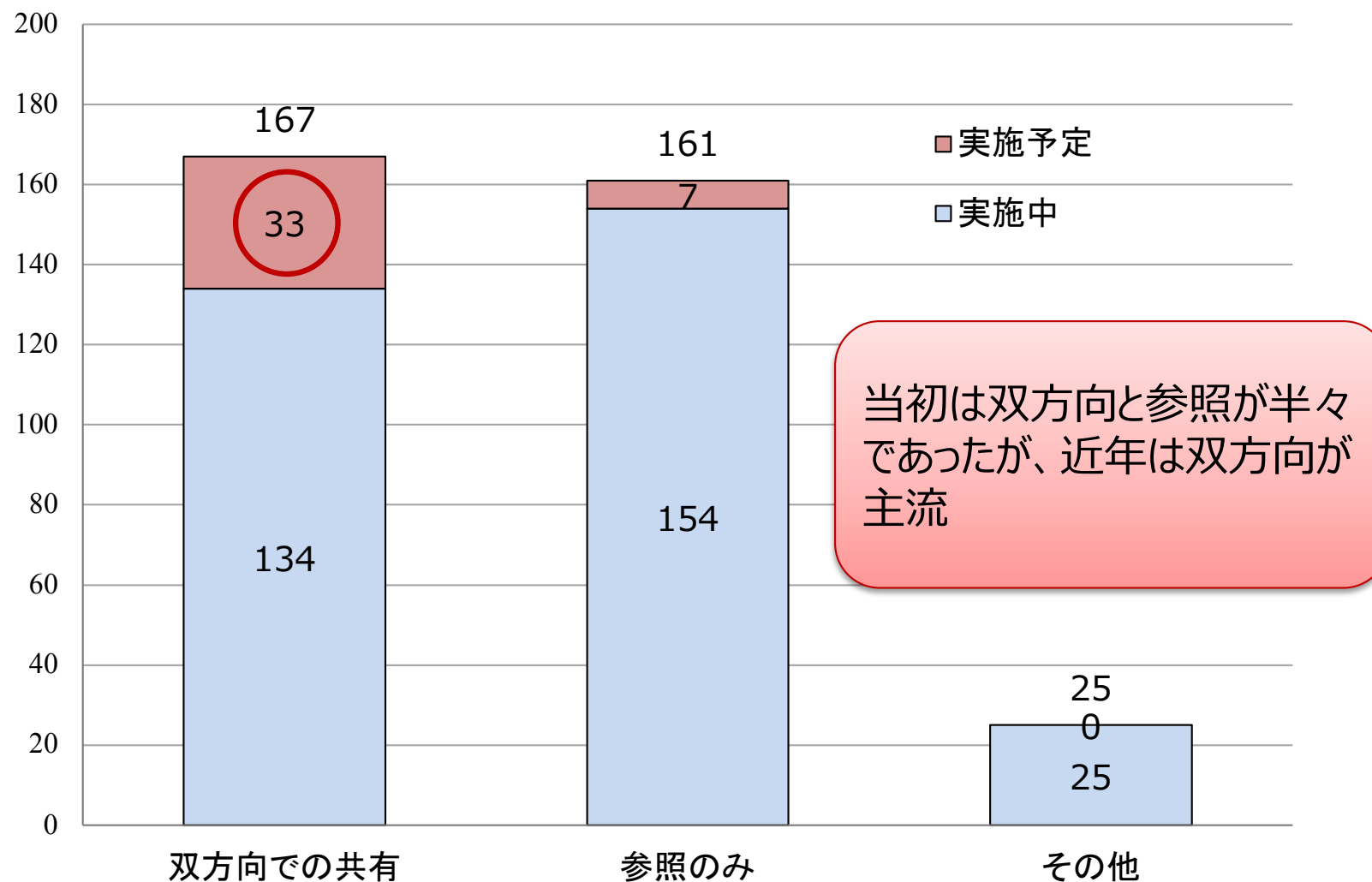
ITを利用した全国地域医療連携の概況（2016年度版）日医総研WP No.386 より作成

情報連携方式の推移（予定含む）



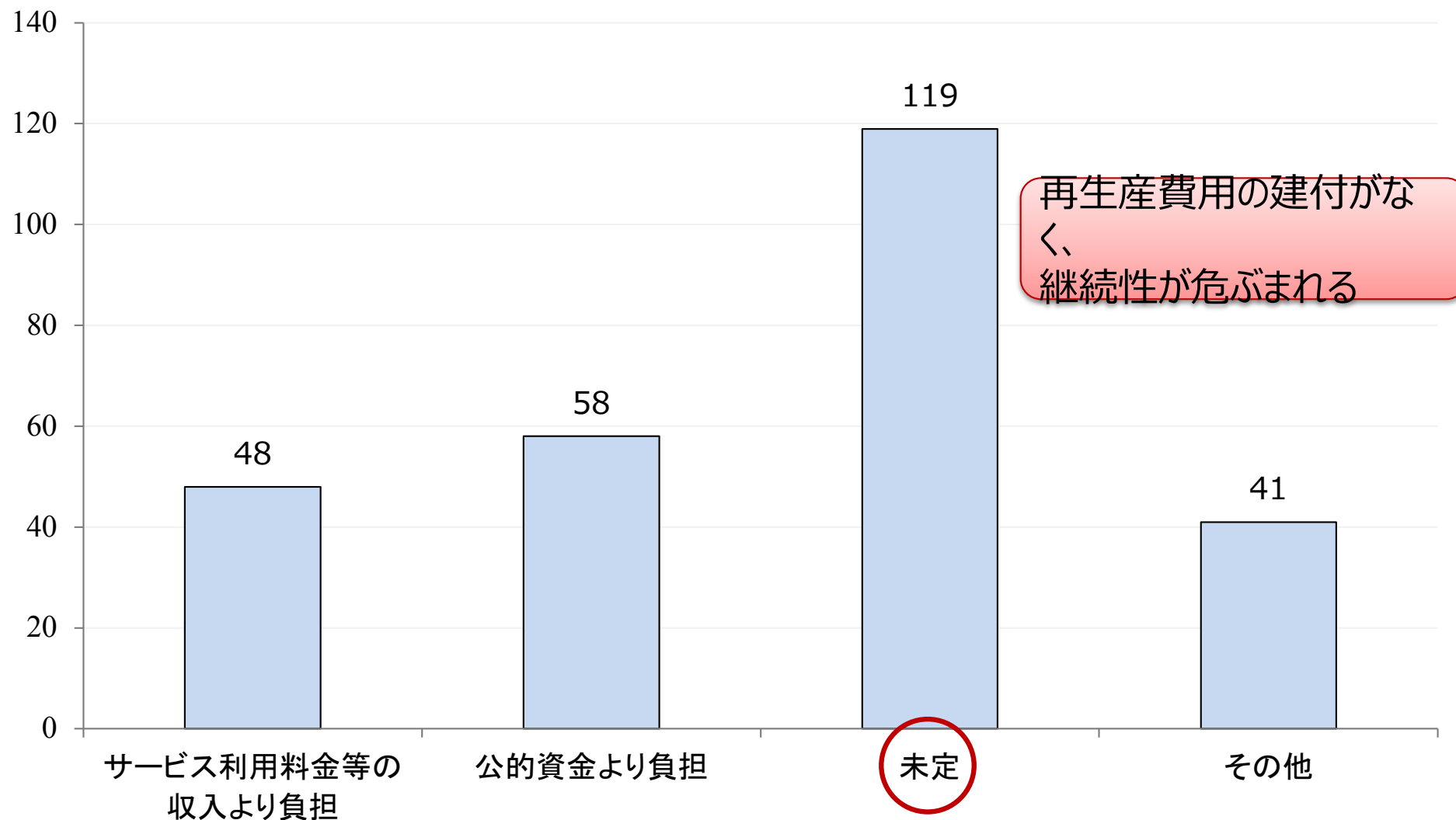
ITを利用した全国地域医療連携の概況(2016年度版)日医総研WP No.386 より作成

情報共有の形態（予定含む）



ITを利用した全国地域医療連携の概況（2016年度版）日医総研WP No.386 より作成

将来システム更改時の費用負担（予定含む）



ITを利用した全国地域医療連携の概況（2016年度版）日医総研WP No.386 より作成

(ご参考)
46年前の偉大な先達



46年前

石から叩いて
レセコンを作った

推薦のことば



日本医師会会長

武見太郎

日本の医師の平均寿命は欧米の医師に比べて約2年は短いそうですが、煩わしい保険請求事務が短命に拍車をかけているといわれています。そのため、日本医師会では請求事務簡素化委員会を設けて研究を続けてきました。

日本メディコム(株)を創立した原社長（昭和49年退社）は多年に亘って日本医師会の理事をつとめ、その分野の総合調整役を果してこられました。従って、メディコムのソフト部門には日本医師会関係者の英知と希望がこめられている訳です。医療事務システム化の先駆ともいえるべきメディコムは、同時に医師の寿命を延ばす大きな福音をも医師界にもたらしたものだといえましょう。

（昭和47年9月20日 於帝国ホテル発表会）

「メディコム開発物語」より
竹中淳氏

<http://www.medicom-soft.co.jp/mcdevhistory.html>



日本医師会 ORC



46年前の偉大な先達

- ▶ 昭和47年(請求事務改善専門委員会)
- ▶ 武見太郎会長(当時)肝いりのプロジェクト委員会
 - ▶ オフコンの時代に卓上型のレセコンが可能かどうかを検討
- ▶ 時は皆保険スタートの10年後
- ▶ 請求事務の負担増が大問題
- ▶ レセではいくつかの大病院がパンチカードで計算機センターの空き時間を使う程度
- ▶ 【報告書内容】現状調査、業務フロー解析、カルテ、アーキテクチャ、採算性、被保険者証の1人1枚化提案 etc...
- ▶ 会外にてレセコンの開発開始



46年前の偉大な先達

▶ 日本医師会請求事務改善専門委員会 報告書

▶ 「請求事務簡素化システムの検討」(解説編より)

4 - 2 - 2 コードの標準化

(中略) 現状では押ボタン式端末機のようにコードを用いない機器、あるいはタイプライターのように省略名を用いる機器などの他に、費用の上から多少手間がかかり面倒であっても、数字コードに変換し、インプットを行っている場合も少なくない。

ところが、省略名、数字コードのいずれにも共通した問題であるが、医療機関では各々が独自の省略名、数字コードなどを作成して使用しているのが現状である。したがってコンピューター利用の初期段階としてはやむを得ないが、将来コンピュータの利用が盛んになった場合には大変混乱をきたすであろうし、また非能率的であることが明らかである。そして、最終的にはこれらの異なった省略名や数字コードを用いていた医師やパラメディカルの人々が最も迷惑を被ることになるだろう。

46年前の偉大な先達

ましてや、コードの標準化は、近い将来確立されるであろう地域医療システム、そして医療のデータ・バンクなどには是非必要なものであり、単に請求事務のコード化であっても、これらを想定したものでなければならない。このように考えるならば、当然のことながら標準コードとしての省略名、数字コードの作成が必要とされよう。また、システム維持のためには、薬価基準、点数表の改正時に、速やかにそのコードが改編されるものでなければならない。 . . .



40年以上かかった・・

ようやく、
インターネットとWebと
ある程度進んだ標準規格を使って
「当時のぼくら」が想像した状況に
なりつつある。

「IT時代の皆保険」の基盤をぼくら
で作ろう





日本医師会ORCA管理機構

ORCAプロジェクトは、第2のステージへ。



これからもよろしくお願い申し上げます

<http://orca.med.or.jp/>
<http://www.orcamo.co.jp/>



日本医師会ORCA管理機構